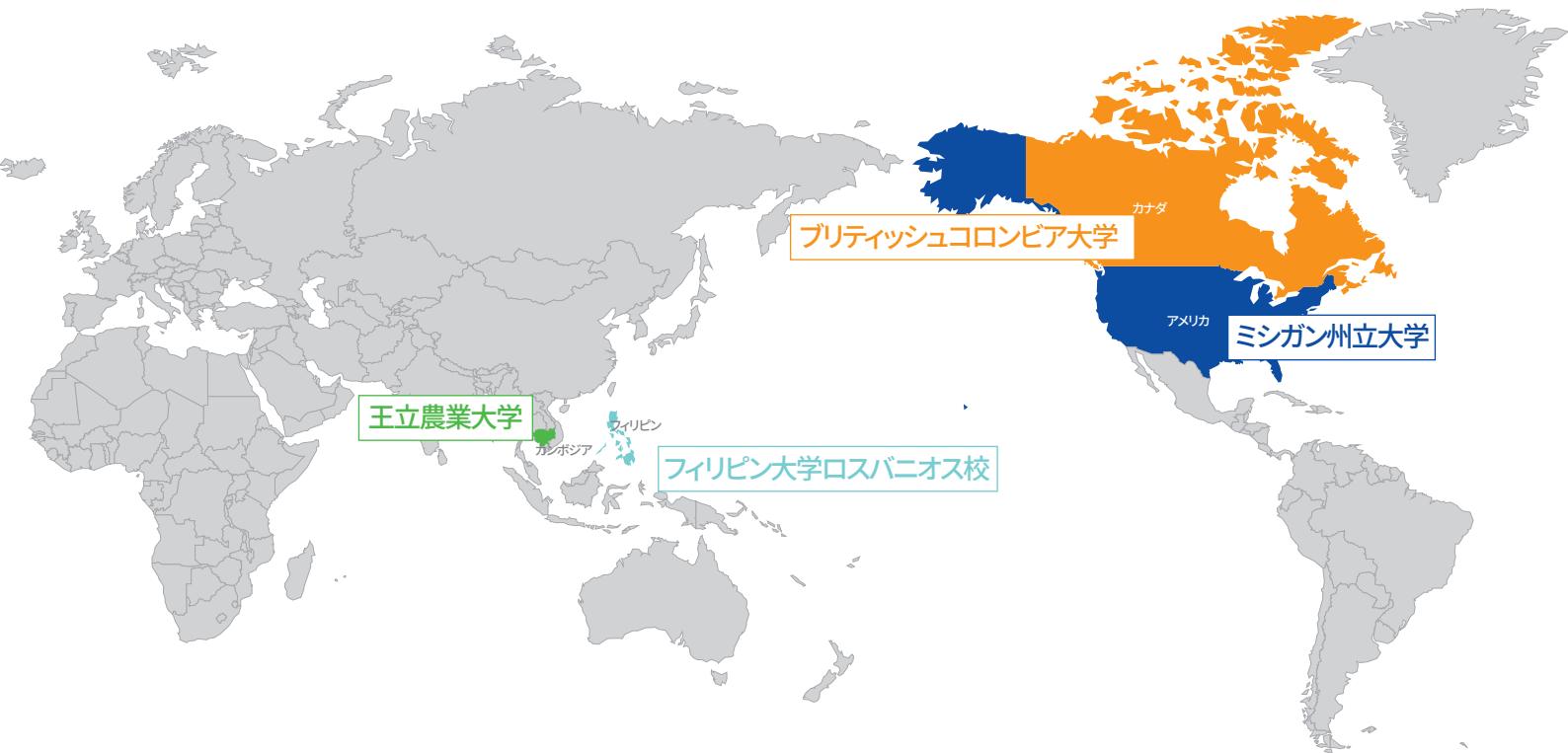


# 夏期短期留学 2024



申込期間

2024年4月15日(月)～5月7日(火) 23:59まで



## プログラム 条件比較表

	カナダ 短期海外語学研修	アメリカ 短期海外実学研修	カンボジア 短期海外実学研修	フィリピン 短期海外語学・実学研修
研修先	ブリティッシュコロンビア大学	ミシガン州立大学	カンボジア王立農業大学	フィリピン大学ロスバニオス校
日程	9/1(日)～9/22(日) 22日間	9/4(水)～9/19(木) 16日間	8/12(月)～8/23(金) 12日間	8/31(土)～9/21(土) 22日間
宿泊	ホームステイ	学校指定ホテル	学校指定ホテル	学生寮
食事	1日3食(朝・昼・夕)	朝14回・昼9回	なし	平日 1日3食(朝・昼・夕) 土日 1日2食(朝・夕)
最少催行人数	10名	10名	8名	10名
募集定員	25名	10名	8名	16名
ビザ(査証)	必要 eTA (7CAD)	必要 ESTA (21USD)	必要 カンボジアEVISA	不要
金額	775,000円～792,000円	696,000円	352,000円	452,000円
補足				

※上記金額の他、燃油サーチャージ、国内空港施設使用料等および海外空港諸税が別途必要となります。(詳細は、各プログラム紹介をご覧ください。)

※朝食、昼食は食材の提供のみになる場合がございます。

※アメリカ、カンボジア、フィリピンコースに関しては、上記人数で代金を算出しております。参加人数によっては、代金が変更となる場合がございます。

## プログラムポイント

## カナダ屈指の名門総合大学で英語を学ぶ

- 1908年設立のカナダで最も歴史の古い大学で学ぶ英語研修
- ホームステイ滞在で、現地の生活に溶け込み、英語だけではなく、カナダの多彩な文化、習慣の違いなど、異文化を肌で経験したい人におすすめです。
- 世界中から留学生が参加している本プログラムは、細かいレベル別クラス編成で、より自分に合ったレベルでクラスを受講することができます。(基礎クラスは日本人が多くなる傾向あり)

## 実施要項

【研修期間】2024年9月1日(日)～9月22日(日) 20泊22日間

【利用航空会社】全日本空輸(NH)／エコノミークラス

【滞在先】ホームステイ

【食事】1日3食(朝・昼・夕)

【添乗員／引率】なし

【募集定員】25名(最少催行人数10人)

【代金(お一人様あたり)】15～25名様／775,000円

10～14名様／792,000円

## 【代金に含まれるもの】

・日程に明示した航空運賃(往復)・現地空港往復送迎、および行程に記載の移動費  
・宿泊費・日程に明示した食事代金・外部受験費用(GTEC受験費用2回分)  
・研修費用(入学金、研修内に含まれる授業料、基本教材費)・企画料(¥50,000)

## 【代金に含まれないもの】※上記の他は代金に含まれておらず、その一部を例示します。

・羽田空港施設使用料/旅客保安サービス料(¥2,950)・国際観光旅客税(¥1,000)  
・燃油サーチャージ(目安額¥82,000/2か月に一度変動あり)  
・海外空港諸税等(目安額¥5,790)  
・カナダeTA(電子渡航認証)取得費用  
・海外旅行傷害保険料・上記以外の食事費用・自由行動中の一切の費用  
・個人的費用(お土産代、通信費など)・パスポート取得に係る費用  
・自宅から発着空港間の交通費

## 注意事項

※上記代金は2024年4月時点のものです。

※為替レートが大幅に変動した場合、上記より変更が生じる可能性があります。  
※燃油サーチャージは、2か月に一度変動します。燃油サーチャージおよび海外空港諸税は、急激な為替の変動により、追加請求が発生する場合がございます。



## 日程表

	日付	スケジュール	食事
1	9/1 (日)	羽田発(21:55/NH116) → (直行) -日付変更線通過- バンクーバー着(14:50) 送迎車で各ホームステイ先へ  【ホームステイ 泊】	一一夕
2 5 20	9/2 (月) 9/20 (金)	■ UBC サマープログラム ・月～木曜日 09:00～12:30／13:30～15:45 ・金曜日 09:00～12:30 ※金曜日午後はフリータイム。有料・無料で参加できるアクティビティあり。  週末は、自由行動 ホストファミリーとお過ごしください  【ホームステイ 泊】	朝 夕
21	9/21 (土)	送迎車で、空港へ バンクーバー発(16:45/NH115) → 帰国途へ(直行) -日付変更線通過-  【機中 泊】	朝 一 一
22	9/22 (日)	羽田着(18:50) 着後、解散	一

※上記は2024年4月時点の参考スケジュールとなり、今後変更になる場合がございます。

## プログラム概要

## 研修先

：ブリティッシュコロンビア大学

University of British Columbia, English Language Institute

## プログラム：ASPIRE Intensive Program

・月～木曜日 09:00～12:30／13:30～15:45  
・金曜日 09:00～12:30

※午前は、英語技能学習(語彙、文法、発音、ライティング、ディスカッション)  
※午後は、決められたトピック(週ごとに変更)に沿って、グループごとにリサーチ、ディスカッション、プレゼンテーションまでを4日間のタームで行う。  
(トピック例) 異文化交流、カナダ社会、気候の変動、メディア&テクノロジー、雇用、消費、環境、コミュニケーション  
※金曜日午後、週末はフリータイム。有料・無料で参加できるアクティビティあり。  
(アクティビティ例) シアトル観光、ウィスラー観光、UBC学生との交流



## 国情報

国・自治区：カナダ/Canada

首都：オタワ

言語：英語、フランス語

宗教：カトリック

面積：998.5万km<sup>2</sup>(日本の約27倍)

時差：バンクーバー/−17時間(−16時間)

ビザ：要(カナダeTA)

旅券の残存期間：カナダ出国予定日+1日以上

(未使用欄が2ページ以上あること)



(掲載写真は、全てイメージです)



## プログラムポイント

## アメリカ農業学習

- ミシガン州立大学内外の充実した施設における農業研修!
- プログラム序盤に英会話クラス、終盤には英語でのプレゼンテーション。英語力向上も図ります!
- フットボール試合観戦、現地学生との交流、カフェテリアやショップの利用、キャンパスツアーなどを通してアメリカのキャンパスライフを体験!



## 実施要項

【研修期間】2024年9月4日(水)～9月19日(木) 14泊16日間

【利用航空会社】デルタ航空(DH)／エコノミークラス

【滞在先】学校指定ホテル(2～3人1室利用)

【食事】朝14回・昼9回・夕0回

【添乗員／引率】なし／本学教職員(2名)が引率します

【募集定員】10名(最少催行人数10人)

【代金(お一人様あたり)】696,000円

※上記人数で代金を算出しております。  
参加人数によっては、代金が変更となる場合がございます。

## 【代金に含まれるもの】

- ・日程に明示した航空運賃(往復)・現地空港往復送迎、および行程に記載の移動費
- ・宿泊費・日程に明示した食事代金・外部受験費用(GTEC受験費用2回分)
- ・研修費用(授業料など)・企画料(¥50,000)

## 【代金に含まれないもの】※上記の他は代金に含まれておりません。その一部を例示します。

- ・羽田空港施設使用料/旅客保安サービス料(¥2,950)・国際観光旅客税(¥1,000)
- ・燃油サーチャージ(目安額¥76,000/2か月に一度変動あり)
- ・海外空港諸税等(¥11,090)
- ・アメリカESTA(電子渡航認証)取得費用
- ・海外旅行傷害保険料・上記以外の食事費用・自由行動中の一切の費用
- ・個人的費用(お土産代、通信費など)・パスポート取得に係る費用
- ・自宅から発着空港間の交通費

## 注意事項

※上記代金は2024年4月時点のものです。

※為替レートが大幅に変動した場合、上記より変更が生じる可能性があります。

※燃油サーチャージは、2か月に一度変動します。燃油サーチャージおよび海外空港諸税は、急激な為替の変動により、追加請求が発生する場合がございます。



## 日程表

	日付	スケジュール	食事
1	9/4 (水)	羽田発(15:25/DL276) → (直行) -日付変更線通過- デトロイト着(14:40) 送迎車でホテルへ 【ホテル泊】	一
2	9/5 (木)	オリエンテーション 学校近郊 散策 【ホテル泊】	朝 昼
3	9/6 (金)	■トランセシティツア(2泊3日) ・Sleeping Bear Dunes National Lakeshore 訪問 ・Empire Bluff hike, Dune Climb 見学 ・Northwest Michigan Horticulture Research Center 訪問 ・leelanau cheese 見学 ・Black Star Farms 訪問 など	朝 昼
4	9/7 (土)		
5	9/8 (日)		
6	9/9 (月)	■英語学習 ■英語による研修(講義&見学) ・歴史、文化学習 ・ケロッグ・ビオロジカル・ステーション訪問 ・牧場経営見学 ・スタジアムツア など	朝 昼
7	9/10 (火)		
8	9/11 (水)	終日、自由行動 ・MSUフットボールゲーム観戦 あり	朝
9	9/12 (木)		
10	9/13 (金)	【ホテル泊】	
11	9/14 (土)		
12	9/15 (日)		
13	9/16 (月)	■英語学習 ■英語による研修(講義&見学) ・最終日、プレゼンテーション	朝 昼
14	9/17 (火)		
15	9/18 (水)	送迎車で、空港へ デトロイト発(13:40/DL275) → (直行) -日付変更線通過- 【機中泊】	朝
16	9/19 (木)	羽田着(16:10) 着後、解散	朝

※上記スケジュールは、2024年4月現在のものになります。

※研修内容・訪問先は、2023年度実施スケジュールを参考に作成しております。  
今後変更になる場合がございます。

## 国情報

国・自治区：アメリカ合衆国／United States of America

首都：ワシントン

言語：英語

宗教：主にキリスト教

面積：9,833,517km<sup>2</sup>(日本の約26倍)

時差：デトロイト／-13時間(-12時間)

ビザ：要(ESTA渡航認証)

旅券の残存期間：帰国日まで有効なもの

(入国時90日以上が望ましい)



(掲載写真は、全てイメージです)

## プログラムポイント

## “農林地における炭素貯蓄プロジェクト”の現場で学ぶ!

- 食農 × 文化 × 文化
- 王立農業大学学部生のバディとともに環境保全のための緑化活動に取組み、持続可能な農村開発に向けた課題に取り組みます。
- 農業のプログラムをみっちり行うだけでなく、カンボジアの文化の体験も出来ます!



## 実施要項

【研修期間】2024年8月12日(月)～8月23日(金) 10泊12日間

【利用航空会社】ベトナム航空(VN)／エコノミークラス

【滞在先】学校指定ホテル(2～3人1室利用)

【食事】なし

【添乗員／引率】なし／本学教職員(2名)が引率します

【募集定員】8名(最少催行人数8人)

【代金(お一人様あたり)】352,000円

※上記人数で代金を算出しております。  
参加人数によっては、代金が変更となる場合がございます。

【代金に含まれるもの】

・日程に明示した航空運賃(往復)・現地空港往復送迎、および行程に記載の移動費  
・宿泊費・前泊宿泊費・日程に明示した食事代金・外部受験費用(GTEC受験費用2回分)  
・研修費用(授業料など)・企画料(¥34,000)

【代金に含まれないもの】※上記の他は代金に含まれておらず、その一部を例示します。

・成田空港施設使用料/旅客保安サービス料(¥3,010)・国際観光旅客税(¥1,000)  
・燃油サーチャージ(目安額¥40,700/2か月に一度変動あり)  
・海外空港諸税等(目安額¥6,420)  
・カンボジアEVISA(電子ビザ)取得費用  
・海外旅行傷害保険料・上記以外の食事費用・自由行動中の一切の費用  
・個人的費用(お土産代、通信費など)・パスポート取得に係る費用  
・自宅から発着空港間の交通費

## 注意事項

※上記代金は2024年4月時点のものです。

※為替レートが大幅に変動した場合、上記より変更が生じる可能性があります。

※燃油サーチャージは、2か月に一度変動します。燃油サーチャージおよび海外空港諸税は、

急激な為替の変動により、追加請求が発生する場合がございます。



## 日程表

日付	スケジュール	食事
1 8/12(月)	成田空港にて前泊 【空港近郊ホテル泊】	—
2 8/13(火)	成田発(09:30/VN301) → 乗継 ホーチミン着(13:45) ホーチミン発(16:00/VN920) → プノンペン着(16:55) 送迎車でホテルへ 【プノンペン泊】	—
3 8/14(水) ↓ 10 8/21(水)	■実学研修プログラム ※参考:2023年度実施スケジュール (1日目) 王立農業大学研修 夜/Welcome Party (2日目) 王立農業大学研修 (3日目) トゥールスレン虐殺博物館見学 キリング・フィールド見学ほか (4日目) プノンペン王宮、プノンペン国立博物館見学ほか (5日目) コンポンチャムへ移動 (6日目) 農村城 観察 植林活動 (7日目) 小学校にてESD活動を企画・実施 (8日目) プノンペンへ移動 (9日目) 課題の成果発表 夜/Farewell Party 【プノンペン泊】	—
11 8/22(木)	送迎車で、空港へ プノンペン発(17:45/VN920) → 乗継 ハノイ着(21:05) 【機中泊】	—
12 8/23(金)	ハノイ発(00:20/VN310) → 空路、帰国の途へ 成田着(07:35) 着後、解散	—

※上記フライトスケジュールは、2024年4月現在のものになります。  
※研修内容・訪問先是、2023年度実施スケジュールを参考に作成しております。  
今後変更になる場合がございます。

## 国情報

国・自治区：カンボジア王国／Kingdom of Cambodia

首都：プノンペン

言語：クメール語

宗教：仏教、イスラム教、カトリックなど

面積：181,035km<sup>2</sup>

時差：-2時間

ビザ：要(EVISA(電子ビザ)もしくは査証)

旅券の残存期間：入国時6ヶ月以上必要



(掲載写真は、全てイメージです)

## プログラムポイント

## アジアの英語圏で短期集中英語研修

- 定評あるフィリピン大学ロスバニオス校の英語研修コースで学ぶ!
- アジアの農業、バイオテクノロジーの研究機関で中心的な存在の一つ!
- フレンドリーで熱心なフィリピン大学スタッフ&ファシリテーター(現地学生)による充実のサポート!
- 3週間の寮生活で農大生の絆を深め、学科やキャンパスを超えた仲間ができる!



## 実施要項

【研修期間】2024年8月31日(土)～9月21日(土) 21泊22日間

【利用航空会社】マニラ航空(MH)／エコノミークラス

【滞在先】学生寮

【食事】平日1日3食(朝・昼・夕)／土日1日2食(朝・夕)

【添乗員／比率】なし

【募集定員】16名(最少催行人数10人)

【代金(お一人様あたり)】452,000円

※上記人数で代金を算出しております。  
参加人数によっては、代金が変更となる場合がございます。

## 【代金に含まれるもの】

・日程に明示した航空運賃(往復)・現地空港往復送迎、および行程に記載の移動費  
・宿泊費・前泊宿泊費(2～3人1室利用)・日程に明示した食事代金  
・外部受験費用(GTEC受験費用2回分)・研修費用(授業料など)・企画料(¥32,000)

【代金に含まれないもの】※上記の他は代金に含まれておりません。その一部を例示します。  
・成田空港施設使用料/旅客保安サービス料(¥3,010)・国際観光旅客税(¥1,000)  
・燃油サーチャージ(目安額¥27,800/2か月に一度変動あり)・海外空港諸税等(¥1,480)  
・海外旅行傷害保険料・上記以外の食事費用・自由行動中の一切の費用  
・個人的費用(お土産代、通信費など)・パスポート取得に係る費用  
・自宅から発着空港間の交通費

## 注意事項

※上記代金は2024年4月時点のものです。

※為替レートが大幅に変動した場合、上記より変更が生じる可能性があります。

※燃油サーチャージは、2か月に一度変動します。燃油サーチャージおよび海外空港諸税は、急激な為替の変動により、追加請求が発生する場合がございます。



## 日程表

	日付	スケジュール	食事
1	8/31 (土)	成田空港にて前泊 【空港近郊ホテル泊】	一
2	9/1 (日)	成田発(09:30/PR431) → 空路、マニラへ(直行) マニラ着(13:30) 送迎車で学校へ 【学生寮泊】	一 一 夕
3 ↓ 7	9/2 (月) ↓ 9/6 (金)	■ フィリピン大学ロスバニオス校で研修プログラム ・英語研修 & 歴史文化学習 (09:00～12:00／13:00～16:00) ※9/5(木)午後: Educational Singing ※9/6(金)終日: ロスバニオス校キャンパスツアー 【学生寮泊】	朝 昼 夕
8 ↓ 9	9/7 (土) ↓ 9/8 (日)	終日、自由行動 【学生寮泊】	朝 一 夕
10 ↓ 14	9/9 (月) ↓ 9/13 (金)	■ フィリピン大学ロスバニオス校で研修プログラム ・英語研修 & 歴史文化学習 (09:00～12:00／13:00～16:00) 【学生寮泊】	朝 昼 夕
15	9/14 (土)	●ピラエスクデロ日帰りツアー 【学生寮泊】	朝 夕
16	9/15 (日)	終日、自由行動 【学生寮泊】	朝 夕
17 ↓ 21	9/16 (月) ↓ 9/20 (金)	■ フィリピン大学ロスバニオス校で研修プログラム ・英語研修 & 歴史文化学習 (09:00～12:00／13:00～16:00) ※9/18(水)終日: イントラムロス観光 【学生寮泊】	朝 昼 夕
22	9/21 (土)	送迎車で、空港へ マニラ発(14:30/PR432) → 空路、帰国の途へ(直行) 成田着(20:00) 着後、解散	朝

※上記は2024年4月時点の参考スケジュールとなり、今後変更になる場合がございます。

## プログラム概要

研修先 : フィリピン大学ロスバニオス校  
University of the Philippines Los Baños

プログラム : UPLB LITE Program

・月～金曜日 09:00～12:00／13:00～16:00  
・short tripあり



## 国情報

国・自治区 : フィリピン／Republic of the Philippines

首都 : マニラ

言語 : フィリピン語、英語

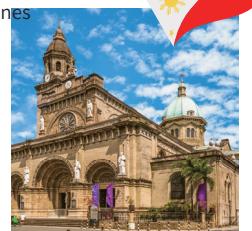
宗教 : キリスト教

面積 : 298,170km<sup>2</sup>(日本の約8割)

時差 : -1時間

ビザ : 不要

旅券の残存期間 : 入国時6ヵ月以上



(掲載写真は、全てイメージです)

## 前年度参加した学生の声

### 食料環境経済学科 2年

#### ● カナダ(ブリティッシュコロンビア大学) 派遣

積極的にホストファミリーとコミュニケーションをとることが今回の留学で一番目標にしていたことなので、当初の目的の8割程度は目標達成できたのではないかと思う。しかし、英語でのコミュニケーションは難しく、ジェスチャーや英語翻訳をしようしてしまったことが何度もあり、もう少し英単語のボキャブラリーを増やしてから留学に行けばよかったですと後悔もした。

授業中に関わる現地の学生は、英語の文法が間違っていたら訂正してくれたのでとても勉強になった。

今回のカナダ短期留学での経験から、将来就きたい仕事が明確になり、英語の勉強は今後も続けていく予定だ。同じホームステイ先のメキシコの留学生とも連絡先を交換し、いつでも電話でいいよと言われたので、それを活用して英語のスピーキング能力を高めていきたいと考えている。

また、英語のポットキャストを定期的に聴き、リスニング能力の向上を図りたい。



### 海洋水産学科 2年

#### ● アメリカ(ミシガン州立大学) 派遣

私は、今回の短期留学アメリカコースを通して、私がこれから英語を習得するためにどうしていくべきかが明確になりました。長期留学をしてみたいという気持ちが強くなりました。ネイティブの人とコミュニケーションを取ったり、ネイティブ同士のコミュニケーションを間近で観察すると、英語の試験勉強をするだけでは得られない会話の仕方や表現方法を学ぶことができました。さらに、現地の人のおおらかさや優しさに触れて、人間性についても学びがありました。

プログラムに参加して、リスニング力を大きく成長させられたと感じています。二週間という短い期間での留学であるため、英語力を成長させられるか不安に思っていましたが、プログラムの最初と最後では英語の聞き取りやすさが大きく変わっていました。英語を理解するためには、集中力と体力がいるため、長時間の講義後などは特にドッと疲れが出ましたが、生の英語を理解できたという嬉しさや達成感を感じることができました。

また、プログラムを経て、もっとリスニング力を向上させてより英語を理解したいという気持ちが大きくなり、英語の勉強に対するモチベーションも上がりいました。

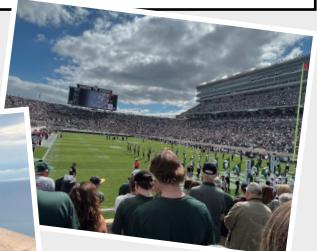
### 国際農業開発学科 3年

#### ● カンボジア(王立農業大学) 派遣

私はカンボジアのことを正直全く理解していなかったが、様々な人との交流を通して「カンボジア」を理解することができた。私は外国の方との交流に対して自信が無かつたが、自分から積極的に交流することを心がけていくことができた。私自身が、知的好奇心旺盛であったことも知れた。やはり成長のためには失敗したとしても挫けずに挑戦を続けることが必要不可欠だと感じた。

今回会うことができた一人一人は、かけがえのない友達になったと本当に感謝している。だからこそ、この関係性を維持し続け、カンボジアと日本の架け橋に少しでもなれたらと思っている。今後もカンボジアに関心を持って生活し、カンボジアの文化を多角的に捉えていきながらカンボジアのより深い魅力を探していくたいと思う。

また、英語をより流暢に話せられるように努力していきたいと思う。正直、言語の壁を強く感じた。伝えたかったことが通じなかつたことが多かったので悔しさも残った。これから発展途上国において貢献するためには英語を話せることが最低条件だと感じているので英語に多く触れていくことを目指す。



### バイオサイエンス学科 3年

#### ● フィリピン(フィリピン大学ロスパニオス校) 派遣

多くの人とコミュニケーションを取ること、そのため英語力を向上させフィリピンの文化や歴史、考え方を知るという目標は大いに達成できたと思う。

英語を完璧に理解し流暢に話せるまでに至っていないが、留学前に抱いていた英語に対する抵抗はほとんど感じなくなった。ただ、圧倒的な語彙力の無さと正確な文章で会話する力の無さは痛感。もっと自分で英語を使う機会を生み出すべきだったと思った。

今回の留学では、自分にとって英語以外にも多くの得るものがあったと思う。この聞いたり調べたりするだけでは決して分からず、実際に経験し感じたことが本当に自分の力になり、今後に生きてくると確信している。今までは英語に苦手意識をもっており、日本にいれば英語を使うことはないだろうと考えていたが、この留学をきっかけに日本にいるだけではもったいない、英語を使うことが楽しい、もっと使いたいと強く感じるようになり、今後はフィリピンだけでなく、世界について知りたいと思う。



## 申込から帰国までのスケジュール

内容	日程	詳細
1 オンライン説明会	4/19(金) 12:10~12:50	(共通) ZOOM : <a href="https://nss.nodai.ac.jp/cgi-bin/dneo/z.cgi?1tqacia9z0pj">https://nss.nodai.ac.jp/cgi-bin/dneo/z.cgi?1tqacia9z0pj</a> ミーティングID : 889 8195 6970 パスコード : 240173 ※ケニアコースのみ:4/17(水) 12:10~12:50 
2 WEB申込・応募動機の提出	4/15(月)~5/7(火) 23:59締切	申込期間内に下記サイトにアクセスし、必要事項を記入の上、申込む。 <a href="https://krs.bz/his/m/nodai2024_summer">https://krs.bz/his/m/nodai2024_summer</a> 応募動機、成績台帳(学部1年生は不要)、パスポート写真のあるページをアップロード。 ※申込に必要な①応募動機、②成績台帳を事前にダウンロードして準備してください。 
3 GTEC及びPROGOS(英語テスト)受検	5/8(水) 5/9(木)~5/15(水)	●GTEC受験案内メール ●申込受付メールにて指定のサイトにアクセスし、申込受付メールにて案内されるID、パスワードを使用して受検。 ※ケニアコースのみ:5/9(木)~5/12(日)
4 合格者の発表	5/21(火)	応募動機およびGTECスコアにて選考の上、合格者決定。結果を農大メールに配信。 ※ケニアコースのみ:5/15(水)
5 「短期留学同意書」「パスポートコピー」準備	5/29(水)まで	●合格者発表メールに添付されている「短期留学参加同意書」に必要事項を全て記入し、申請者、保証人がそれぞれ署名・押印。 「7. 第一回オリエンテーション」にて提出 ●申込金(50,000円)の支払い
6 第1回オリエンテーション	5/30(木) 16:30~	支払い・査証について 「短期留学同意書」「パスポートコピー」(申込時に未提出の方)提出
7 第2回オリエンテーション	8/5(月)	後日案内(お昼ごろを予定)
8 帰国後アンケート・報告書提出	帰国翌日~ 10日以内	帰国翌日農大メールに届くメール記載のURLにてアンケート回答、添付の報告書フォーマットに記入し、報告書アップロード。
9 GTEC・PROGOS(英語テスト)受検	帰国翌日~ 10日以内	研修前後の英語力を確認するため、再度GTECを受検。
10 帰国報告会	10/25(金) 5限	

※ケニアコースに関しましては、申込先が異なります。別途ご案内する書面等をご確認ください。

**申込受付メールが届いた時点で応募完了となります。申込受付メールが届かない場合は、応募完了していません。再度ご登録をお願いします。**

## 参加者の義務

- 大学の指定する海外旅行保険・危機管理サービスへの加入
- オリエンテーションへの参加  
出発までに開催されるオリエンテーション(渡航手続き等)に参加すること。
- パスポート等各種渡航に係る書類の提出  
※期日までに提出がない場合渡航取り消し
- GTEC英語テスト、出発前・帰国後アンケート、  
帰国報告書提出(帰国後10日以内)
- 帰国報告会(2024年10月25日)への参加
- 次年度留学フェアへの協力

## 選考方法

「応募動機」と「英語テスト」を総合的に評価し、合否を決定します。  
※「GTEC(英語テスト)」は、5/8(水)にメール案内します。  
※ケニアコースのみ「面接」が含まれます。- 5/9(木)・5/10(金)

## 単位認定

学部生は報告書の提出など所定の条件を満たしたうえで、インターナショナル・スタディーズ(二)を後期に履修登録することで2単位を修得。

## 課題解決力醸成ワークショップ

未受講者は短期派遣プログラム登録フォームから同時に、今学期開催されるWSに申込み、受講して下さい。  
※ケニアコースに参加を希望する学生は受講必須

●開催日 6/1(土)・6/8(土)・6/15(土)・6/22(土)  
・6/29(土)・7/6(土) の内で4回開催

各回 09:00~14:00

## 受注型企画旅行条件書(要旨)

お申し込みの前に必ず旅行条件書(全文)をお読みください。

### 1. 受注型企画旅行契約

この旅行は、お客様の依頼を受けた株式会社エイチ・アイ・エス(以下「当社」といいます)が、その依頼に応じて旅行の目的地及び日程、お客様が提供を受けることができる運送又は宿泊のサービス内容、並びにお客様が当社に支払うべき旅行代金の額を定めた旅行に関する計画を作成し、こりにより実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と受注型企画旅行契約を締結することになります。  
旅行契約の内容・条件は、契約書面、旅行条件書、ご出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び、当社旅行業約款の受注型企画旅行契約の部等によります。(当社約款は当社ホームページよりご覧になれます。)

### 2. 旅行のお申込みと契約の成立

当社所定の旅行申込書に必要事項を記入のうえ、下記申込金を添えてお申込みいただきます。申込金は「旅行代金」、「取消料」、「違約料」のそれぞれに一部または全部として取り扱います。  
電話、郵便、インターネット、その他通信手段でお申込みの場合、当社が予約の承諾を通知した日から起算して3日以内に、申込書と申込金をお支払いいただきます。旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領した時に成立いたします。

申込金として(お一人) 50,000円

### 3. 取消料

お客様は次の取消料をお支払いただくことで、いつでも旅行契約を解除できます。

旅行契約の取消日	特定日に開始する旅行
申込後～旅行開始前日起算31日以前	企画料金に相当する金額
旅行開始前日起算30日前以降～3日前以前	旅行代金の20%
2日前(前々日)以降～当日の旅行開始前	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

### 4. お客様の確認事項

- 現在お持ちのパスポートが今回の旅行に有効かどうか、渡航先のビザの要否などをご確認のうえ、ご自身の責任においてご旅行に必要なパスポート、ビザをご用意ください。
- 渡航先の「海外危険情報」「海外感染症情報」をご確認ください。  
・海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>  
・感染症情報ホームページ <http://www.forth.go.jp/>  
・たびレジ <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

### 5. その他

- コースに明示されていない場合はエコノミークラスを利用します。
- ご旅行中の病気や事故・盗難に備えて海外旅行傷害保険のご加入をお勧めします。
- 特別な手配をご希望の方は必ずお申込み時に担当者へお申し出ください。(食事制限があるなど一部有料)

### ●お問合せはこちら

プログラム企画

東京農業大学 グローバル連携センター

グローバル連携センター公式 LINE : 留学に関する最新情報配信中

〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1

TEL:03-5477-2560

旅行企画・実施／

株式会社エイチ・アイ・エス 法人営業本部

教育旅行事業グループ 第二事業支店

TEL:050-1748-7062 (平日10:00~17:00) 担当:上枝

〒105-6904 東京都港区虎ノ門4-1-1 神谷町トラストタワー4階

観光庁長官登録旅行業第724号 総合旅行業務取扱管理者:上枝秀徳

**HIS**  
「心躍る」を解き放つ

JATA正会員

